

「かんさいぼう」をつかったちりょう のおはなし



くしろこうじんかいきねんびょういん

1. はじめに

これから「かんさいぼうのちりょう」のおはなしをします。

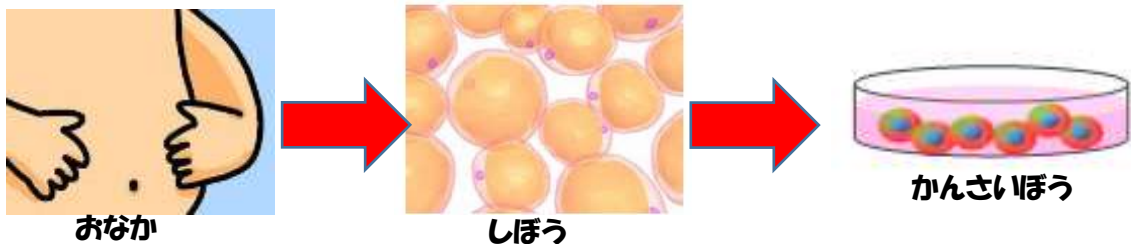
よくきいて、このちりょうを受けたいとおもったら、おとうさんやおかあさん、せんせいにそのことをいってください。

わからないことがあれば、どんなことでもきいてください。

2. 「かんさいぼう」って？

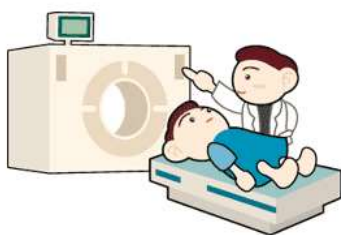
「かんさいぼう」は きずついているところにあつまって、わるいところをなおす ちからをもったさいぼうです。

「かんさいぼう」は、おなかやおしりの“しぼう” にたくさんあるといわれています



3. どんなことをするの？

さいしょに、あなたが「かんさいぼうのちりょう」を受けられるかどうかをけんさします。



からだのけんさ

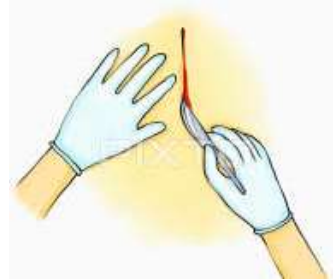
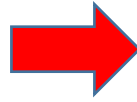


ちのけんさ

けんさがおわって、ちりょうを受けてもだいじょうぶなのがあったら、おなかからしぼうをとるしゅじゅつをします。

4. おなかのしゅじゅつ

おなかをすこしだけきって、しぼうをとります。



しゅじゅつで ちょっと きいます

いたくないようにおくすりをぬりますが、ちょっとチクツとするかもしれません。
いたかったらガマンしないでいってください。

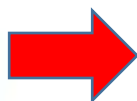
5. かんさいぼうのばいよう

「かんさいぼう」をバイキンのはいらない、とくべつなおへやでふやします。

「かんさいぼう」をふやすことを「ばいよう」といいます。



かんさいぼう



ふやしているところ

いっぱいになるまで 4 から 6 しゅうかんくらいかかります。

6. てんてきまえのけんさ

「かんさいぼう」がいっぱいになったら、てんてきをします。

そのまえにけんさをして、てんてきしてもだいじょうぶか、しらべます。

それから、からだのうごきをみて、いまできること、できないことをはかります。



しんぞうのけんさ



からだのうごきをみます

7. てんてき

けんさがおわったら いよいよ かんさいぼうのてんてき になります。

てんてきは1じかんくらいでおわります。そのあいだはたべたり、のんだり
できません。てんてきがおわって、1じかんほどやすんだ
らおきあがっていいです。

*もし、てんてきのあいだに きもちがわるくなったら
がまんしないでそばにいるかごしに はなしてください。



てんてき

8. リハビリテーション

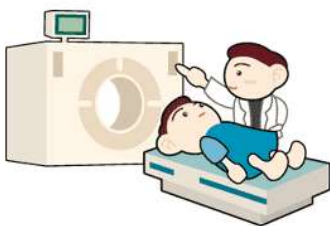
てんてきがおわったら、もっとよくなるようにリハビリ
テーションといって、できなくなったことや、むずかしく
なっていることができるようになるよう れんしゅうをし
ます。



リハビリ

9. きまったひにびょういんにきてください

てんてき と リハビリテーションの あと、びょういんからおしらせするひに
きてもらって、けんさをします



けんさ



からだのうごきをみます

*けんさをして、かんさいぼうのちりょうがきいているか、まえよりも わるくなった
ところはないかどうかをみます。

10. こんなことがあるかもしれません

<よいこと>

「かんさいぼう」のちりょうをすると、いたいところやしびれているところが、よくなるかもしれません。

また、うごかなかった^て手や^{あし}足がうごくようになるかもしれません。

<よくないこと>

「かんさいぼう」のちりょうで、おなかがいたくなったり、じんましん（ぶつぶつ）が出るかもしれません。

もし、いつもとちがうことがあったら、おうちの人にすぐにいってください。ぐあいをよくするために、しんさつや ちりょうをします。

11. しんぱいなことはきいてください

せんせいの ^な 名まえとでんわばんごう	
びょういんの ^な 名まえ	くしろこうじんかいきねんびょういん
でんわばんごう	0154-39-1222
せんせいの ^な 名まえ	さいとう こうじ
たんとうの人	いさみ まゆみ

せつめいかくにんしよ

「かんさいぼう」のちりょうについて はなし を ききました。

きいた日： _____

な
名まえ： _____

はなしをした先生

はなしをした日 年 月 日

な
名まえ： _____

はなしをした人

はなしをした日 年 月 日

な
名まえ： _____